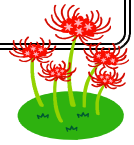




王桜中だより

第7号 令和6年10月

北区立王子桜中学校
校長 吉原 健



〈弱いロボット〉から学ぶ

校長 吉原 健

先日、江東区青海にある日本科学未来館を訪れました。ここには以前から私が興味をもって
いた〈弱いロボット〉(不完全なロボット)が展示されています。エスカレーターで3階に上
がり展示室に入ると、入口付近の展示コーナーに〈トーキング・ボーンズ〉と名付けられた3体
の可愛いロボットが寄り添って立っています。このロボットは、話しかける人に「昔話」
を聞かせてくれるのです。しかし、なぜかストーリーを部分的に忘れてしまいます。例えば、
『おばあさんが川で洗濯をしていると、どんぶらこ、どんぶらこ…と、えーと何が流れてくる
んだっけ?』という風に。思わず『桃だよ』と教えてあげると、ロボットは『それだ!』と答
えてくれます。何とも愛らしいやり取りを重ねて、ロボットと人の距離が近付いていきます。

他にも〈ゴミ箱ロボット〉というロボットが動画で紹介されていました。これはその名の
通り、ゴミ箱の形をしたロボットですが、自らゴミを集めることはできません。ただヨタヨ
タと歩き、ゴミに近づくだけなのです。すると近くで見ている人がこの様子を見るに見かね
てゴミを拾ってゴミ箱に入れてあげます。するとほんの少し小さく会釈をしてくれます。結
果ロボットは相手の手助けを上手に引き出すことができたのです。

こうした〈弱いロボット〉を構想したのは、豊橋技術科学大学教授の岡田美智男さんです。
ロボットといえば、人間の生活を便利にしてくれたり、合理的で効率的に動いてくれたりす
るものだという強いイメージを〈弱いロボット〉が鮮やかにひっくり返したのです。

今の時代はともすると、「～は〇〇することができる(できない)」という能力的な側面のみ
に着目したり、「自分のことは自分です。人に迷惑をかけてはいけない」といった自己責任
にとらわれてしまう傾向があるのではないのでしょうか?しかし一人で抱え込んだり、無理を
重ねてしまうことでかえって孤立してしまったり、疲れてしまったりしてしまいます。

たとえ自分一人の力ではうまくできなくても、周りの人のサポートや励ましがあれば、前
に進んでいけることも多いはずです。さらに周りの人との関わりの中で、お互いの強みを生
かしながら確かな成長を感じられると信じています。これからは、自分の弱さをさらけ出し
て、お互いに依存し合っていく学校文化を創り出すことが大切だと思っています。

参考図書:「〈弱いロボット〉から考える(岡田美智男著)」岩波ジュニア新書

10月の行事予定

日	曜日	10月行事予定	日	曜日	10月行事予定
1	火	都民の日	15	火	2学期始業式 3年進路説明会
2	水	生徒会役員選挙	17	木	文化祭展示準備
3	木	文化祭準備期間始 美化コンテスト① 卒アル部活写真	18	金	文化祭舞台前日準備 生徒展示見学
4	金	専門委員会1学期最終回	19	土	第20回文化祭 おやじの会と生徒の交流活動 15:00～
7	月	美化コンテスト② 卒アル部活写真(予備日)	21	月	振替休業日
8	火	美化コンテスト③	22	火	文化祭振り返り 専門委員会
9	水	職員会議	23	水	避難訓練
11	金	1学期終業式・安全指導	24	木	3年進路面談始
12	土	秋季休業日始	28	月	2学期委員認証式
13	日		29	火	北区連合音楽会
14	月	スポーツの日 秋季休業日終	31	木	卒アル個人写真(午前予備日)

第20回文化祭に向けて

今年の文化祭は昨年度までとは異なり〈舞台の部〉と〈展示の部〉を10月19日(土)に同日開催で行います。ただし生徒の展示見学のみ10月18日(金)に行います。今年の文化祭スローガンは、**【The sky is the limit～僕ら色に染めよう～】**に決まりました。

〈舞台の部〉では昨年同様、合唱コンクール(学年別クラス対抗)と部活動(映像研究部、演劇部、吹奏楽部)の成果発表を、全校生徒が体育館に一堂に会して行います。この数年間は、様々な社会の状況の変化の中で新しい文化祭の形を模索してきましたが、昨年からはようやく落ち着いた形で文化祭を実施できるようになりました。この苦しい数年間の中でも、生徒の皆さんは卒業生から脈々と築いてきた伝統の王桜文化のバトンを未来につなぐ努力を続けてくれました。そしていよいよ今回は記念すべき開校20年目の文化祭になります。

王桜中生全員による新しい歴史の一ページを飾るチャレンジを期待しています。とりわけ合唱コンでは、クラス全員で伝えたい想いを、ぜひ精一杯そして堂々と表現して欲しいと願っています。それが当日会場で聞いてくださる人たちの心を少しでも感動で震わせることができれば嬉しく思います。王桜中の生徒全員で創り上げる第20回文化祭が素晴らしい輝きを放ち、すべての人たちにとって忘れられない一日になることを願ってやみません。

※なお、今年は文化祭終了後(放課後)に、〈おやじの会〉と王桜中生の交流を深める場として**【腕相撲大会】**を実施することになりました。希望する生徒の皆さんは誰でも参加できます。ぜひ1階地域開放室に足を運んでみてください！

2年生のイングリッシュキャンプから…

9月13日～15日まで2年生のイングリッシュキャンプ那須が行われました。私がイングリッシュキャンプで印象に残ったプログラムの一つに**【It's a Small World】**があります。このプログラムはそれぞれの留学生が自分の母国の紹介をします。母国の美しい自然や伝統的な食文化、芸術やスポーツ、名所や旧跡等について、タブレットの映像や写真を生徒に見せながら、熱のこもった説明をしてくれました。なかには実際の〈民族衣装〉を持ってきて、日本の中学生たちに着せてくれた留学生もいました…。



「自分の母国のことを、日本の中学生に知ってもらいたい…」という想いが溢れていました。留学生たちは日本の大学で学び、将来は自国のリーダーとしての活躍が期待されている人たちです。彼らの熱のこもったプレゼンを聞いてそんな頼もしさが伝わってくるようでした。

また中学生には、日本の歴史や文化などについて各教科の学習を通して学びを深め、英語のスキルを磨いて、外国の人に日本のことを知ってもらおう人になって欲しいと期待しています。

北区連合体育大会，無事終わる！



9月20日(金)に足立区の舎人公園陸上競技場で北区連合体育大会が行われました。当日は9月下旬とは思えない暑さでしたが、熱中症対策や体調管理に配慮しながら、大きな事故やケガなく無事に帰校することができました。

様々な行事が目白押しの9月の日程の中、限られた練習時間でしたが、体育科以外の教員も校庭に出て交替で見守り体制を作ったり、全校生徒による**【選手壮行会】**を行ったりしました。こうした全校的な応援ムードを感じ取って、選手の皆さんも楽しく意欲的に練習していました。大会当日も王桜中の応援席からは、仲間への温かい応援の声が飛び交っていました…。

このように王桜中の代表生徒が参加する連合行事を全校で応援する雰囲気これから大切にしていきたいと思います。10月下旬から連合音楽会、連合学芸会、連合展覧会…と続いていきますが、保護者や地域の皆様には引き続き温かく見守っていただければ幸いです。

